

事業番号	- 1	事業名	地産地消推進事業			
所管	産業振興	局	農政	部	農水産	課
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消のPRを強化（市ホームページの表紙に載せるなど）すべき。 ・事業の必要性はわかるが、農業振興、農家の維持拡大のためには、まず売り先の確保が必要ではないか。 ・農産物の絶対量の少なさをどのように解決していくのか。 ・事業に対する農家のニーズや住民ニーズを把握すべき。 ・庁内における他部署との連携（観光事業等）が必要ではないのか。 ・学校給食にもっと活用すべき。 ・地産地消の推進に農産物ばかりでなく水産物も含めるべき。 ・市北部、東部地域の方が、人口集中度も高く、消費者の需要が多いのでは。 ・大阪エコ農産物「泉州さかい育ち」と「堺のめぐみ」との違いを明確にすべき。 ・地産地消フォーラムの参加が関係者に限られ、一般の参加者を増やすべき。 						
【評価区分】「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施(現行どおり)					2	0
市で実施(強化・拡充)					2	0
的 主 な 具 体 的 強 化 策	<ul style="list-style-type: none"> ・自給率アップ（不耕作地の解消も） ・市民へのPRを強力に 					
市で実施(要改善)					11	4
の 事 業 主 体 ・ 手 法	民間への委託を進める				(0)	(0)
	市民との協働を推進する				(4)	(1)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体（担い手）で実施する				(2)	(1)
	その他				(0)	(0)
事 業 実 施 の 改 善 策	事業の実施内容を見直す				(2)	(1)
	他の事業との統合・再編を検討する				(2)	(0)
	事業規模を見直す（サービスの水準や対象者等）				(1)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(0)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る				(5)	(2)
その他					(0)	(0)
主 な 具 体 的 改 善 策	<ul style="list-style-type: none"> ・「泉州さかい育ち」は市民のニーズに応じられる数があまりにも少ない。それを増やすにしても、販売等は農家任せ。それでは農家を作る量も増えない。中途半端に役所が手を貸すのではなく、農家の人が「泉州さかい育ち」にうま味があると思って初めて生産量が増える。 ・地元農産物を学校給食へ今まで以上に利用すべき。 ・地産地消フォーラムの実施より、市は市民に直接的なPRをしてほしい。 ・多岐方面にPRを強化してほしい。ホテルでのフォーラムや学校給食等を実施されているが、スーパーでの売り場をわかりやすくするなど工夫していただきたい。 ・堺市の他の事業（地域コミュニティ形成支援事業）との連携事業を検討してほしい。 					
実施主体の見直し					1	1
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる				(1)	(1)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事業は不要					0	0
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している（事業開始当初の目的は既に達成されている）				(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ（需要）を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(0)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき（税金を投入する必要はない）				(0)	(0)
	効果がない（低い）				(0)	(0)
その他					(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。